

# 平成22年度貸借対照表について



## 貸借対照表の意義

貸借対照表は、企業の財政状態を明らかにするため、一定の時点において水道局が保有する全ての資産、負債及び資本を総括的に表示した報告書です。資産の合計額が負債と資本の合計額と一致することから通称「バランスシート」とも呼ばれています。

## 貸借対照表の区分

貸借対照表は、資産の部、負債の部及び資本の部の三区分に分かれ、さらに資産の部は固定資産、流動資産に、負債の部を固定負債及び流動負債に、資本の部は資本金及び剰余金に区分されています。

### 平成22年度貸借対照表

#### 資産の部

固定資産	55,611,156,271 円
流動資産	7,066,670,553 円
<b>資産合計</b>	<b>62,677,826,824 円</b>

#### 負債の部

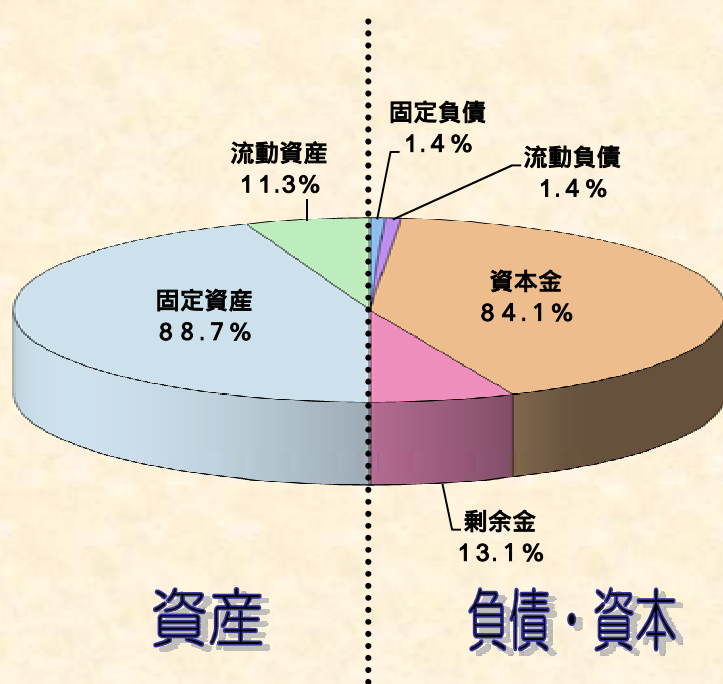
固定負債	857,325,288 円
流動負債	894,007,888 円
<b>負債合計</b>	<b>1,751,333,176 円</b>

#### 資本の部

資本金	52,705,337,688 円
剰余金	8,221,155,960 円
<b>資本合計</b>	<b>60,926,493,648 円</b>

<b>負債・資本合計</b>	<b>62,677,826,824 円</b>
----------------	-------------------------

### 平成22年度貸借対照表をグラフ化



資産の合計額と一致する。